

2 学期終業式

12月24日（水）8：40から終業式を行いました。終業式では吹奏楽部の伴奏により校歌斉唱を行いました。その後、学校長式辞がありました。式辞では十二支の話から入りロジカルシンキングとラテラルシンキングについてお話がありました。ロジカルシンキングは「論理的な思考」、ラテラルシンキングは自由に発想し、様々な可能性を探ればいいというものでAIではこのような思考ができません。どれが一番ということではなく、状況に応じて、それぞれの良さをうまく使うことが大事だということでした。ラテラルシンキングを理解する練習問題を2つ出されました。第1問は「13個のオレンジを3人で公平に分ける」という問題、第2問は「新聞紙の使いみちを30通り考えよ」というものでした。考えてみる練習をすると、発想の幅が広がるでしょうとのことでした。年末年始は親戚や知人が集まる機会もあり新たな刺激を受けるチャンスです。いろんな世代と積極的に話してみて、発想の幅を広げてほしいとのことでした。

また、教務部長の先生から講話があり内容は、2025年ノーベル化学賞を受賞された北川進教授とノーベル生理学・医学賞を受賞された坂口志文教授の研究内容の説明から、準備をしっかりとってチャンスをつかんでほしいとお話されました。最後に生徒指導部長の先生から冬季休業中の生活についての注意と、来年4月に自転車関係の法改正があることについての説明と注意喚起がありました。

